

訪問入浴  
サービス

# 新規利用は2ヵ月待ち 人材確保できず事業休止相次ぐ

## 道東勤医協 友の会ニュース

発行所  
社会医療法人  
道東勤労者医療協会  
釧路市治水町3番5号  
☎(0154)25-6479  
発行責任者  
太田美季  
毎月1日発行



写真提供：SOMPOケア釧路愛国

## 体制拡充求め市に要望書

釧路ではかつて4つあった訪問入浴サービスの事業者が3つに減り、さらに昨年6月、1事業者が看護師の確保ができず休止しました。そのため訪問入浴の需給がひっ迫し、新規の利用は待機を余儀なくされています。訪問診療を担当する看護師の声から、事態の打開を求めて道東勤医協も加盟する釧路社会保障推進協議会(釧路社保協)が市に要望書を提出しました。

### 契機は現場 看護師の相談

要望書提出の契機になったのは、10月に釧路協立病院在宅療養支援室の看護師・小笠原麻紀さんから、

「在宅患者さんの訪問入浴サービス利用を担当ケアマネージャーさんに相談したら、2ヵ月待ちになると言われた。患者さんは終末期で2ヵ月も待てるか分からない。どうかこの事態を早急に打開できないだろうか」と太田専務に相談があったことでした。

小笠原さんと太田専務の他、釧路社保協の田中事務局長など、その日の内に数人が集まり問題を共有。数回の会議を重ね、市に「訪問入浴サービスの体制拡充

医療費でお困りの方はご相談ください  
釧路協立病院・協立すこやかクリニック  
**無料・低額診療制度**  
をお問い合わせは近隣の職員へ。またはお電話ください。  
釧路協立病院 電話(0154)24-6811

を利用  
できます



### 事業者ら86件 から賛同署名

を求める要望書を提出すること、訪問入浴の事業者から話を聞くこと、在宅医療・介護を担っている事業者らに賛同を募ることなどを具体化してきました。

特に市内の訪問看護・介護ステーション、居宅介護支援事業所など140カ所に送った「要望書への賛同署名」は、86件の法人・事業所・個人から署名が返送されました。

「私たちケアマネも訪問入浴の調整が困難になっておりました。よろしくお願ひ致します」との手紙なども添えられ、在宅医療・介護を担う多数の願いであることが示されました。

### 終末期の方の 時間はわずか

要望書は12月18日、市に提出しました。参加した小笠原看護師は、「いま訪問入浴を新規依頼すると2ヵ月近い待機となる可能性があります。入浴は身体状態により影響を多くもたらします。気持ちいい時間を過ごしてもらいたい、本人だけでなく介護されているご家族にとっても意味のあるケアになります。しかし、末期癌や終末期の方に残された時間はわずかです。間に合わないかもしれません。契約後に待つことなく利用できるような、現状の改善が必要ですよ」と、市の対策を求めました。

また、訪問入浴の事業管

理者さんから聞いた話しを紹介し、人員確保が大きな課題になっていること、報酬改善も必要なことを強調。事業者への支援も要請しました。

### 「難しいのは 人材の確保」

対応した秋里副市長は、「現場感のあるお話を聞かせていただいた。在宅の医療・介護は訪問入浴も含め

て重要な課題。署名を頂いたが各事業者さんも共通の思いと受けとめたい」「難しいのは人材の確保。休止した事業者さんも看護師確保ができなかったことが原因と聞いた。各事業者さんの声も聞いて市がやれることをさらに考えたい」「訪問入浴は新規参入が容易でない中、市が仲立ちして施設などどう連携できるか。根室市の取り組みも聞いてみたい」と応じました。

### 疑問の声を改善運動に

道東勤医協専務理事 太田 美季



今回の取り組みは、在宅医療の現場で働く看護職員

「患者さんのお風呂に入る権利を保障したい」という素朴な思いがきっかけで始まりました。

今回、民医連外の事業所の人たちも巻き込んで取り組んだことも貴重な経験でした。86件の賛同が寄せられたことで、在宅介護に関わる方たちの多くが現状の改善を求めていることが明らかになりました。私たちの要求が地域から支持されていることに自信をもって、これからも声を上げていくことを法人全体の確信にしたいと思います。

医療や介護の現場では、患者さんや利用者さんのために少しでもよい医療や介護を提供したいと思っても、制度の壁に阻まれて実現できないことが少なくありません。そんな時に「制度で認められていないから」とか、「この人はお金がないから」と諦めるのではなく、「これって何かおかしくない？」と疑問の声を上げて、制度の改善や自治体の補助制度に結びつ

また、それだけに要望書の提出で終わらせることなく、少しでも前進の成果を勝ちとれるように、引き続き行政に働きかけていくことが必要です。みんなで頑張りましょう。

### 訪問入浴サービスとは、

寝たきり等により自宅の浴槽に入浴するのが困難な要介護者や障がい者に対して、専門職のサポートのもと安全、快適に入浴を提供する介護サービスです。給湯タンク等を備えた専用車で訪問し、簡易浴槽を自宅内に持ち込んで看護師を含む3人体制で入浴を助します。重篤な状態でも在宅療養を希望する方が増える中、ニーズの増えている介護保険サービスの一つです。



秋里副市長へ要望書を手渡す  
釧路社保協の川村共同代表



要望書提出に参加した(左から)  
協立病院の小笠原看護師、遠藤看護長、  
谷本総看護長、道東勤医協の太田専務、小山市議



カンファレンスの様子  
職種にかかわらず発信し、話し合える場です(写真中央が野呂看護長)

# 「気になること」を全職種で共有

## 桜ヶ岡医院 気になる患者カンファレンス

周辺地域の高齢化が進む桜ヶ岡医院では、高齢になつても患者さんが安全に自宅での暮らしを続けるために、職員間で必要な情報を共有するカンファレンスが開かれています。

### 患者の変化に気を配る

桜ヶ岡医院では、月に一度「気になる患者カンファレンス」を開催しています。医師や看護師、薬剤師など、すべての職員が参加し、患者さんの状態について情報共有や意見交換を行います。

注目しているのは、患者さんの小さな変化です。受付での会話、薬の飲み忘れ、歩行の様子など、日々の診療の中で職員が感じた「気になること」を書きとめ、「気になる患者ボックス」

に集めます。カンファレンスでは、これらの情報を共有し、患者さんの状態を多角的に捉え、より適切なケアを提供するための話し合



気になる患者ボックスは職員の間線路上2か所に設置され、「気になること」をすぐに記入できるようになっています

いを行います。例えば、「問診で同じ質問を繰り返す」ということへの気付きから認知機能の低下を調べる検査や、専門の医療機関への紹介を提案したり、会計でのやりとりから、経済的な困りごとを抱えていることが分かり、地域の福祉サービスにつながることもあります。

### 支援につながる生活維持

桜ヶ岡医院の野呂美奈看護長は、「患者さんが自覚してなくても、小さな変化を職員が見つけることで、新たな治療や必要なサービスの導入につながったり、家族に協力をお願いするきっかけになったりしています。病気のことやお金のこと、住居の問題など、支援が必要と思われるケースは多くあります」と語ります。事務の井上恵未子さんは、「受付や会計などでの気つきも重要な情報として議題になります。専門職でなくても医療チームの一員として患者さんと接することを意識しています」と話し、診療所全体で患者に寄

り添う姿勢が定着していることが分かります。野呂看護長は「必要に応じて他事業所のケアマネジャーや訪問看護師に来てもらい問題を共有することもあります。患者さんが家で暮らし続けるために地域資源とつなげたい、桜ヶ岡医院に来てくれる患者さんの困り事を取りこぼさないようにしたい」と取り組みの意義を語りました。高齢化する地域で患者さんが安全に暮らすために何ができるのか、毎月1回桜ヶ岡医院の全職員は「気になる患者カンファレンス」で職種を超えて一緒に考え

### 食料配布に多くの来場者

#### ひまわりフレンドパントリー

12月21日、旭町公園でケアコートひまわりの職員と友の会鉄北支部の会員が食料配布企画「ひまわりフレンドパントリー」を行いました。



「困りごとはありませんか」と声をかけながら物資を渡す職員

### 記念講演で認知症学ば

#### ねむる医院25周年・友の会根室支部40周年



講演する酒井さん

2024年11月30日、根室市総合文化会館で、ねむる医院開院25周年・友の会根室支部創立40周年の記念講演会を開催。友の会や介護事業所のスタッフなど地域から130人が集まりました。

部の神田雄一事務局長が、ねむる医院と支部の歴史や取り組みを紹介。記念講演では、釧路町で介護事業所を運営する株式会社そよかぜ専務取締役の酒井賢一さんが認知症について講演しました。「介護は他人事ではなく自分事」などの言葉にうなづく参加者のみなさん。「認知症の人が地域で安心して暮らせる街づくりを考えるきっかけになった」など好評でした。

### 道東勤医協友の会九条ネット 第33回交流会

#### 「矢白別演習場から 見えてくるもの」

講師 寺川真幸さん  
(矢白別の新しい住人  
・矢白別平和委員会事務局次長)

日時 2月21日(金) 14:00~

場所 道東勤医協会館2階

問い合わせ先

道東勤医協友の会連合会  
TEL0154-24-6623

### 医療・介護・くらしの相談会

●事前予約不要●  
~くらしに関する困りごとお聞かせください~  
日時/2月26日(水)13:30~15:00  
場所/協立病院1階 相談室  
※協立病院の受付窓口にお声がけください  
主催/釧路生活と健康を守る会・釧路協立病院  
問い合わせ先/釧路協立病院・望月  
TEL0154-24-6811 (代表)

### 乳がん検診実施中

(予約制)  
診察・検査を女性スタッフのみで実施しています。

ご予約は協立病院代表  
0154-24-6811まで

雪が降る中での開催でしたが、開始前には食料を受け取るために来場した27人が列を作りました。配布したのは(株)こめしんの協力で用意した米2キロのほか、北海道コカ・コーラボトリ(株)、(有)服部商店から提供いただいた物資、職員や友の会鉄北支部が募金活動を通じて集めた食料、お菓子、日用品などで、用意した50人分は1時間ほどですべて配布されました。

来場者からは「高齢で重い米を買いに行くのも大変。ありがたい」「食料品の値上げで家計が大変。とても助かる」と感謝の声が聞かれました。参加した鉄北支部の片山節子さんは「これだけの人が来場するのは道東勤医協やケアコートひまわりが信頼されている証拠。地域の人達が遠慮なく支援を受け、相談してくれる関係を築いていきたい」と安心して住み続けられるまちづくりの活動に期待を寄せました。

職員の中田涼子さんは「地域の企業の協力のおかげで、多くの人に物資を届けることができました。今後も継続して開催し、困っている人が福祉などの地域資源につながるよう橋渡しをしていきたい」と活動の展望を語りました。

# 国は訪問介護の報酬引下げを見直して

9月17日、釧路市議会は政府に「訪問介護の基本報酬引下げの早急な見直し等を求める意見書」を提出しました。市内の状況を確認するため12月16日、釧路市の民生福祉常任委員会意見交換会が開かれ、ヘルパー・ステーションすこやか白田圭一 所長が出席し、地域の訪問介護の現状と課題について発言しました。



ヘルパーステーション  
すこやか所長  
白田 圭一 介護福祉士

## 行政との対話で苦境訴える

11月に釧路市から意見交換会の案内あり、行政に訪問介護の厳しい現状を伝えるとともに、他事業所との情報交換もできればと参加を申し込みました。  
当日は7人の委員と介護事業者6人が参加しました。事業者からは介護保険の基本報酬の引き下げや物



人手不足の現状などについて意見を交わす  
訪問介護事業者と市議 右列1番奥が白田所長  
写真は北海道新聞提供 (規約に基づき加工しています)

業者の間で建設的な意見交換が行われ、有意義な時間となりました。委員からは現状を市長に伝えるとの発言もありましたが、介護報酬

## 実情に合わない報酬体系

大きな問題は2024年に訪問介護の報酬が大幅に削減されたことです。政府は全体として介護報酬を1.59%引き上げたとい

事業所と、北海道のような広い範囲に点在する利用者宅を訪問するような事業所を同一視しており、実態を正確に反映していません。介護職の中でも訪問ヘルパーの賃金は低い水準にとどまっています。賃金を大幅に引き上げ、労働環境を改善することで、人材不足を解消しなければサービスの質を維持できません。

この報酬削減の理由は、厚生労働省の調査で訪問介護事業所の利益率が高かったからです。しかし、この調査は都会の狭い地域や規模の大きな人居型施設の利用率を効率よく訪問できる

すでに今年度の訪問ヘルパー事業所の倒産件数は過去最高を更新しており早急な対策が必要です。

## やりがいある専門職

訪問介護は他の介護サービスとは違い、利用者の生活の中でサービスを提供します。利用者の抵抗感を和らげるため信頼関係を築き、生活の一部になりサポートする、高度な専門性とコミュニケーション能力が求められる仕事です。

訪問ヘルパーがこの仕事に誇りを持てる環境を築かなければ、利用者が地域で安心して暮らせる地域包括ケアは実現できません。道東勤医協の介護部は介護ウエーブ運動に参加し、介護保険制度の抜本的な見直しや介護職の地位向上を求めています。

業者の間で建設的な意見交換が行われ、有意義な時間となりました。委員からは現状を市長に伝えるとの発言もありましたが、介護報酬

訪問ヘルパーがこの仕事に誇りを持てる環境を築かなければ、利用者が地域で安心して暮らせる地域包括ケアは実現できません。道東勤医協の介護部は介護ウエーブ運動に参加し、介護保険制度の抜本的な見直しや介護職の地位向上を求めています。



管理栄養士の 今月一品

## 大豆入りつくね照り焼き

第71回 (1人分) エネルギー 260kcal たんぱく質 20.4g  
脂質 13.7g 塩分 0.4g 食物繊維 5.6g



北海道の豆まきは落花生が一般的ですが、本州では大豆を使用する場面が多いようです。今回は缶詰の水煮大豆を使用したレシピを紹介します。肉と同様にタンパク質が主となっていますが、肉と異なり食物繊維の多さ、コレステロールの低さが特徴です。肉の置き換えとして部分的に使用してみてもいいかもしれません。

### 作り方(調理時間 30分)

- ①水煮大豆は荒く刻んで厚手の袋に入れ、麺棒を転がして砕く
- ②玉ねぎはみじん切りにし、ひき肉、①と粘りが出るまで混ぜ合わせる
- ③手のひらやスプーンを使って丸く形を作る
- ④油を引いたフライパンに並べて強火で2分、裏返して料理酒を回しかけて蓋をし、弱火で3分加熱する。中まで火が通ったら★を混ぜ合わせてフライパンに流し入れてつくねの表面に絡める
- ⑤付け合わせの野菜も一緒に焼いて★のたれを絡めても良いです

### 材料 2人前

- 大豆水煮缶.....120g
- 鶏ひき肉.....120g
- 玉ねぎ.....1/4個
- ◎パン粉.....大さじ1
- ◎片栗粉.....大さじ1
- ◎牛乳.....大さじ1
- ◎おろししょうが.....小さじ1
- ◎塩・コショウ.....少々
- サラダ油.....小さじ1
- 料理酒.....大さじ1
- ★味噌.....小さじ1
- ★みりん.....大さじ2

## リハビリ技士の ワンポイントアドバイス

第98回



### オーラルフレイル予防や口呼吸の改善に... あいうべ体操のご紹介

読者の皆様ならご存知かと思いますが、健康を維持することにオーラルフレイル(口の機能が低下し、徐々に全身の機能や筋力低下を引き起こす原因となる)を予防することが、とても大事なことが知られてきました。

今回は、自宅でも1人でも簡単にできる、オーラルフレイルの予防に役立つ「あいうべ体操」をご紹介します

### あいうべ体操



- ▶口が円形に近くなるようにして、のどの奥が見えるまで大きく開きましよう。
- ▶前歯が見え頬の筋肉が両耳のわきに寄るくらい、横に大きく開きます。しっかり開くと首に筋肉のすじが浮き出ます。
- ▶口をしっかりと閉じるための体操です。唇をとがらせて思い切り前に突き出すことで、口周りの筋肉を広く鍛えます。
- ▶口を大きく開け、舌を思い切り出して、顎先まで伸ばすつもりでやります。強めにやった方が効果的です。

「あー・いー・うー・べー」を1セットとして、4~5秒くらいのゆったりとしたペースを保ち、1日10セット×3回(1日30セット)を目安に毎日続けましょう。朝昼晩の食事の前や歯磨きの前後など、ご自身でいつするかを決めて実施すると良いでしょう。口輪筋という口の周りの筋肉と舌筋を同時に鍛えることで、口呼吸が鼻呼吸へと改善したという報告もありますので、喉が乾燥するこの季節にぜひ続けてみてください。

# いっしょにぼんぼん

## 寺前医師タイ留学を語る

ねむる医院 (大丈夫！なんとかなるさ！)

2024年12月11日、ねむる医院で医療懇談会を開催し105人が集まりました。講師を務めたのは元院長で釧路協立病院内科の寺前晃介医師。ねむる医院を離れた後、タイへ渡り、熱帯医学の権威マヒドン大学でマリアアやデング熱などの熱帯病について、約2年間学びました。タイでは「マイペンライ



## 2支部合同で白熱のポッチャ

桜ヶ岡支部・白樺支部

桜ヶ岡支部と白樺支部は昨年の10月から月に1回、桜ヶ岡中央会館を会場に2支部合同でポッチャを開催しています。1月19日は、夫婦4組、初参加2人を含む24人が集まり、4チームに分かれて競技を楽しみました。

白のジャックボールめがけてカラーボールを投げますが、転がりすぎたり手前



## 乾杯の伝統絶やさぬ

ぬさまい支部新年会

1月11日、富士見会館でぬさまい支部の新年会が開かれ子どもを含む22人が参加し、新年を祝いました。佐々木祐一郎支部長は「今年は昭和100年、昭和生まれのみなさん健康に過ごしましょう」とあいさつ。田中博修事務局次長は



## ❖2月 友の会支部の行事予定

桜ヶ岡支部	医療懇談会「家庭医や総合診療ってなあに？」	15(土) 13:30	桜ヶ岡 医院待合室
鶴居支部	医療懇談会「認知症予防について」	15(土) 13:30	下幌呂コミュニティセンター
根室支部	認知症の話	16(日) 13:30	第2老人センター
道東勤医協友の会 9条ネット	第33回交流会 「矢臼別演習場から見てくるもの」	21(金) 14:00	道東勤医協会館

## ❖2月 定例の健康づくり、文化活動の予定

鉄北支部	ふまねつと&ポッチャ	20(木)	13:30	第3木曜	共栄ふれあいセンター
愛国支部	ふまねつと&ポッチャ	3月・16(日)	13:30	第1月曜・第3日曜	愛国会館
たんぼぼ支部	モルツク	12(水)	14:00	第2水曜	若草会館
	ふまねつと	26(水)	14:00	第4水曜	
ひまわり支部	陶芸教室	5(水)・19(水)	18:00	第1・3水曜	生駒宅
		6(木)・20(木)	13:30	第1・3木曜	
		7(金)・21(金)	13:30	第1・3金曜	
鳥取支部	ポッチャ鳥取	12(水)・26(水)	13:00	第2・4水曜	鶴風荘 (祝日は休止)
	百人一首の会	13(木)・27(木)	12:45	第2・4木曜	
	ふまねつと	17(月)・25(火)	13:00	第3月曜・第4火曜	
大楽毛支部	ふまねつと	3月・17(月)	13:00	第1・3月曜	大楽毛生活館
	太極拳	10月・25(火)	10:00	第2月曜・4火曜	
芦野支部	けんこう体操	19(水)	10:00	第3水曜	芦野会館
ぬさまい支部	ふまねつと+ポッチャ	17(月)	13:00	第3月曜	緑風荘
桜ヶ岡支部	ふまねつと	25(火)	10:00	第4・5火曜	桜ヶ岡中央会館
春採支部	ふまねつと	28(金)	13:30	第4金曜	望洋湖上会館
	ポッチャ	14(金)	13:30	第2金曜	
興津支部	ふまねつと	11(火)	10:00	第2火曜	晴海町内会館
	ポッチャ・お茶会	25(火)	10:00	第4火曜	
緑ヶ岡支部	ふまねつと	24(月)	14:00	第4月曜	サンライフ釧路
白樺支部	ふまねつと	8(土)	10:00	第2土曜	桜ヶ岡会館
阿寒支部	ふまねつと	14(金)・28(金)	13:30	第2・4金曜	阿寒町公民館
釧路町支部	ふまねつと例会	10(月)	10:30	第2月曜	別保日の出会館
		20(木)	13:30	第3木曜	河畔地区会館
		26(水)	13:30	第4水曜	北見団地地区会館
標茶支部	ふまねつと	18(火)	10:00	第3火曜	開発センター
別海支部	ふまねつと	5(水)・12(水)	9:30	毎週水曜	川上町会館
		19(水)・26(水)	13:00		
根室支部	ふまねつと ストレッチ	A 8(土)・22(土)	9:30	第2・4土曜	ねむる医院
		B 8(土)・22(土)	14:00	第2・4土曜	
白樺・桜ヶ岡支部	ポッチャ	16(日)	10:00	第3日曜	桜ヶ岡中央会館

●詳しくは、道東勤医協法人事務局 (0154-25-6479) までお問い合わせください。

## 声・こぼれ・VOICE

白糠町 砂金椰子さん  
タオル体操実践したいと思えます。地域の活動になかなか参加できず残念です。



釧路市 西田俊子さん

豊頃町 羽賀智子さん  
レシピを楽しみにしています。今回の料理も美味しそうですね。釧路を離れて長くなりましたが、みなさんの活躍を楽しみにしています。



帯広市 山口京子さん

弟子屈町 高橋和義さん  
年末から寒波で外出が減り、運動不足。タオル体操が良いですね。



平取町 服部肇さん

釧路市 内野こづねさん  
リハビリ技士のワンポイントアドバイス、気軽に運動できるので良いですね。レシピも参考になります。

## おたのしみパズル

ヒント…神秘的！大気の発光  
締切り 3月10日。発表は2025年4月号の本欄で。

あて先 〒0855-0055 釧路市治水町3番5号

道東勤医協本部パズル係



12月号の正解発表

正解「エンカイ(宴會)」。当選者(敬称略)望月早苗、鈴木和男、坂本ミサ子、境ひとみ、山根潤一、加藤順子、村上勇、松谷俊一、岡本裕美、佐藤正一、応募87通、正解72通